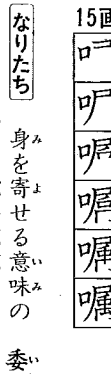
嘱

15画



はねる

くん　おん　ショク

なりたち　身を寄せる意味の属（ぞく）と口との会意形声字。口を寄せて〝たのむ〟ことを表した字。〝ゆだねる〟こと。また、〝言いつける〟意味にも用いる。また、〝つける〟意味。

いみとじゅくご

▼たのむ。ゆだねる。

嘱託…❶たのむこと。まかせること。❷会社や官庁で、職員以外の人に臨時にある仕事を依頼すること。また、それを頼まれた人。

委嘱…ある仕事を他の人にまかせてやってもらうこと。

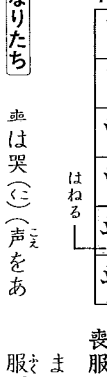
▼つける。かける。

嘱目…❶目をつけて、期待すること。用例今年嘱目される新人。❷目にふれること。例嘱目吟（目にふれた風景などを歌などにしたもの。）

嘱望…将来に望みをかけること。期待すること。用例前途を嘱望されている人物。

喪

12画



はねる

くん　おん　ソウ　も

なりたち　亡は哭（こく）（声をあげて泣く）の変形。哭は哭と亡との会意字。人の死亡を悼んで泣くことを表した字。〝もに服する〟こと。人のなくなることから転じて、〝物のなくなる〟こと。〝失う〟こと。

いみとじゅくご

▼人の死を悼み喪に服すこと。

喪中…家族が死んで、喪に服し、普通の交際や祝い事などをつつしむ期間。

喪服…喪中の人が着る黒い服。また、弔問者が着る黒の礼服。

喪章…喪服のかわりにつける黒いきれ。

喪主…葬式を主催する人。

服喪…喪に服すること。

国喪…国民全体が服する喪。（天皇・皇后などがなくなった時に発せられる。）

▼うしなう。

喪失…うしなうこと。例記憶喪失

喪心…「喪神」とも書く。❶正気を失うこと。❷気絶すること。

喜

【4年】

12画

みじかく

くん　おん　キ　よろこぶ

なりたち　儀式用の豆（供え物を盛る道具）の上に十分供え物があることを表した壴と口との会意字。供え物のおさがりが口に入るので、〝よろこぶ〟という意味の字。また、〝よろこばしい〟こと。

いみとじゅくご

▼よろこぶ。

喜怒哀楽…喜び・怒り・かなしみ・楽しみという、人間の基本的な種々の感情。

喜悦…喜ぶこと。

喜色…うれしそうな顔色。例喜色満面（顔一杯にうれしそうな表情を、浮かべること。）

歓喜…非常に喜ぶこと。大きな喜び。

驚喜…思いがけない事で喜ぶこと。

狂喜…激しく喜ぶこと。

随喜…ありがたがって喜ぶこと。用例随喜の涙を流す。

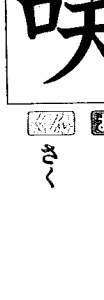
一喜一憂…情況が変わるたびに喜んだり心配したりすること。

▼よろこばしい。楽しい。

喜劇…❶面白い筋立ての芝居。❷こっけいなできごと。

咲

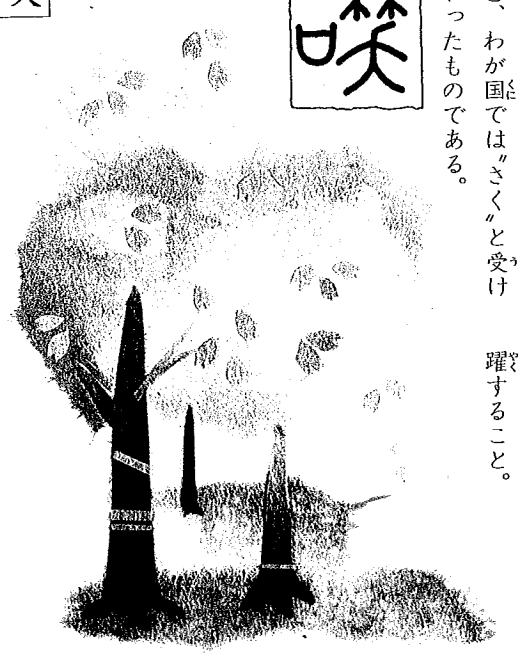
9画



はらう

くん　おん　さく

なりたち　本字は笑。竹のようにしなやかでなまめかしい婦人の意味の笑と口との会意形声字。花が咲いている様子を〝花咲（らわ）う〟と表現したのを、わが国では〝さく〟と受け取ったものである。



いみとじゅくご

▼さく。つぼみが開く。

五分咲き…つぼみが半分開いた状態。用例さくらが五分咲きだ。

早咲き…普通より早い時期に咲くこと。反遅咲き

返り咲き…❶普通咲く時期が過ぎたのに再び花が咲くこと。狂い咲き。❷一度衰えたり引退したりした者が、また勢いを盛りかえして活躍すること。